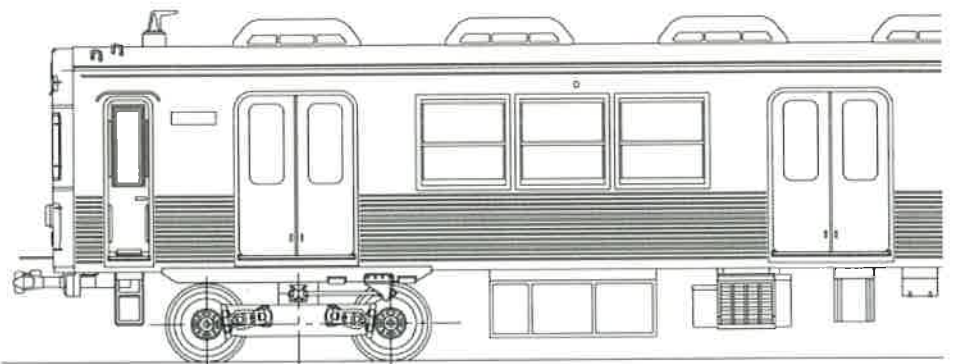


東急旧7000系 完成品

約19年振りの製品化！7月発売予定品

東急旧7000系は、日本初のオールステンレス車両として昭和37(1962)年から134両が製造された18m級(オールM車)の3扉型通勤車です。地下鉄乗入れを考慮して前面は貫通構造となり、東急の車両としては初めて前面に方向幕が付きまして、また台車は外側にブレーキディスクの付いたパイオニアタイプで特徴あるスタイルとなっています。

今回は日比谷線直通時代をプロトタイプに東横線の8両編成が組める「4両セット」と、日比谷線乗入れや大井町線での6両編成タイプ(4両+2両)が組める「2両セット」の発売になります。



※写真は前回(1998年)製品です

■完成品 4両セット 258,000円(本体価格)

デハ7000形(奇数)+デハ7100形(偶数・M車)+デハ7100形(奇数)+デハ7000形(偶数)

■完成品 2両セット 148,000円(本体価格)

デハ7000形(奇数)+デハ7000形(偶数・M車)

〈基本仕様〉

車体：エッチングプレス+ロストワックス前面

動力：キャノンEN22一般軸短+ACEギア26mm

パンタグラフ：PT42J 台車：パイオニアⅢ(TS701)

連結器：先頭部ダミー・中間部ACEカブラーⅡ

室内灯：LED仕様白色FLパネルライト ヘッドライト・テールライト：LED仕様

東京急行電鉄株式会社商品化許諾申請中



株式会社 カツミ

本社 〒153-0064 東京都目黒区下目黒3-10-5 Tel 03-3711-7738

<http://www.ktm-models.co.jp>